

興福寺と奈良八重桜

ならのやえざくら

―貫首の講演と境内の奈良八重桜観賞―

いにしへの奈良の都の八重桜

けふ九重にほひぬるかな

伊勢大輔が奈良八重桜のひとつ枝を見てこの歌を詠んだのは平安時代。興福寺から贈られた花でした。

千年を経て今、奈良八重桜は奈良県花、奈良市花、知足院のものは天然記念物の指定を受けています。

しかしながら、その名前ほどには花の姿は知られていません。華やかな桜の季節が終わる頃、葉陰にそつと可憐な花を開く奈良八重桜。

奈良八重桜の故郷ともいえる興福寺を訪ね貫首のお話と花を楽しみませんか。

2014 4. 27 (日)

奈良八重桜巡り 午前の部

- ・午前10時～11時 (9時30分～受付)
- ・興福寺会館
- ・参加費 500円 (食事付 3,500円)

- ◆多川俊映興福寺貫首の講演
「東洋の知恵『菜根譚 (さいこんたん)』」
- ◆興福寺境内の奈良八重桜観賞

主催：奈良八重桜の会



申込

- 午前の部 (10:00～11:00) (9:30～受付) / 興福寺会館 / 500円 (食事付き 3,500円)
多川俊映興福寺貫首の講演と境内の奈良八重桜観賞

奈良八重桜の会

E-mail: naranoyaezakuranokai@gmail.com

FAX: 0742-36-5292 電話: 090-8207-8102 (豊永)

- 午後の部 (13:00～16:00) (12:30～受付) / 奈良女子大学記念館前 / 200円
奈良公園及び奈良きたまち一帯で奈良八重桜巡り
なら・観光ボランティアガイドの会 (電話 0742-27-9889)

午前の部

- ご住所 〒
- お電話番号
- ご氏名

○を付けてください。

午前の部 午後の部 食事付き

同伴者 (ご本人を含めて

名)